

2023年4月24日

今別幹線増強工事に係る本格工事開始について
～電力の広域的取引活性化と再生可能エネルギー導入拡大に向けて～

当社は本日、北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画のうち、東北エリア側の27.5万ボルト送電線である今別幹線の増強工事を開始いたしました。

本工事は、電力広域的運営推進機関において北海道本州間連系設備の更なる増強（既存の設備容量90万kWから120万kW）による、広域的な電力取引の活性化に加え、北海道エリアの供給信頼度向上や更なる再生可能エネルギー導入拡大などを目的に、広域系統整備計画として策定されました。

当社エリアでは、広域系統整備計画に合わせて経年劣化対策工事も実施することとしており、青森変電所（青森県青森市）～今別幹線 No.160 鉄塔（青森県外ヶ浜町）の送電線の張り替えを行い、送電容量の増大等を図るものです。

当社といたしましては、2027年11月の使用開始に向けて、工事における安全確保を徹底するとともに、騒音・振動対策、土砂流出防止対策などの環境保全対策を確実に実施するなど、周辺環境に配慮した設備形成に努めてまいります。

今別幹線増強工事の概要は、以下のとおりです。

名称	今別幹線
工事区間	青森変電所（青森県青森市）～ 今別幹線 No.160 鉄塔（青森県外ヶ浜町）※
こう長	50km※
電圧／回線数	27.5万ボルト／2回線※
工事開始	2023年4月24日
使用開始予定（最終）	2027年11月

※ 「北海道本州間連系設備に係る広域系統整備計画」関連工事と経年劣化対策工事を含む。

以上

（別紙）今別幹線増強工事の概要図

今別幹線増強工事の概要図

